
ユウキの決別

空牙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ユウキの決別

【Nコード】

N3120L

【作者名】

空牙

【あらすじ】

祐樹であり、有紀でもある存在ユウキ。

祐樹として参加する修学旅行で何かが起こらないだろうか。

退屈な日々を過ごすユウキはそんな期待を抱いて、修学旅行を迎える。

これはそんなユウキが、祐樹であり有紀であることが原因の葛藤の末、互いと決別する物語。

警告！！

この作品には

- ・恋愛表現

- ・同性愛表現（ボーイズラブ・ガールズラブ共に含む）を含みます

主人公が両性かつ無性であり 恋愛対象は男と女両方です

といっても 所謂ボーイズラブ・ガールズラブの作品としてみないほうがいいかもしれません

おそらくそういう方々が求めている作品ではないと思うので

それは始まりだった（前書き）

警告！！

この作品には

- ・ 恋愛表現
- ・ 同性愛表現（ボーイズラブ・ガールズラブ共に含む）を含みます

主人公が両性かつ無性であり 恋愛対象は男と女両方です
といっても 所謂ボーイズラブ・ガールズラブの作品としてみない
ほうがいいかもしれません

おそらくそういう方々が求めている作品ではないと思うので

それは始まりだった

二つの身体に一つの心、不完全な彼と彼女。

彼も彼女も欠けていた。だから二人は補い合った。

どちらが欠けても彼らはだめだった。二人で一つだった。

それはユウキ、祐樹でも有紀でもない、男でも女でもない存在。

2つの人生を歩むユウキは退屈していた。

何も変わらない毎日を他人の二倍も過ごしているのだ。

退屈するのも仕方ない。

毎日受ける授業は退屈だった。

祐樹として友達とゲーセンに行くのも退屈だった。

有紀として友達と買い物に行くのも退屈だった。

新しい何かを、日常を壊してくれる何かを、ユウキは求めている。

授業があまりにも退屈で、ユウキは暇つぶしをしていた。

祐樹は朝に買ったコミックを読み、有紀はノートの端にラクガキをした。

それでも退屈で退屈で、意識が夢の中へ飲み込まれようとしていたユウキは、現実を引き戻された。

『来月の修学旅行の班分けをする。とりあえず男同士女同士で3人のグループを作ってくれ。最終的にはそれを合わせて6人の班にする。グループの決め方は総代に任せる。』

修学旅行、祐樹の日常を壊すもの。

ずっと待ち望んでいた非日常である。

有紀の日常は壊れない。けれどもユウキにはこれで十分だった。

ユウキに訪れる非日常。

それは一体どんなものだろうか。

日常とそれほど変わらないような退屈かもしれない。

みんなと楽しく笑って過ごす、幸せかもしれない。

もしかすると更なる非日常への切っ掛けかもしれない。

そんな想像をするだけでユウキは退屈から逃れることができるのであった。

ユウキに訪れた非日常、修学旅行。

そこから始まる、僕らの物語。

これはユウキが『僕ら』になる物語。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3120/>

ユウキの決別

2010年10月8日11時37分発行